＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	わたし達かぞくの家
グループの名称	みやぎ家創りの会
直近採択グループ番号	04-0221-0087

（グループ代表者）

代表者名	阿部　力　代表者印
代表者所属先	株式会社produce・D
代表者所在地	宮城県多賀城市町前2-7-6
代表者電話番号	022-290-5441

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社グリーンハウザー
事務局担当者名	後藤　克彦　印
事務局郵便番号	983-0013
事務局所在地	宮城県仙台市宮城野区中野字上小袋田18番1
事務局電話番号	022-254-4172
事務局FAX	022-258-7720
事務局担当者E-mail	kt.goto@greenhouser.jtchd.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	わたし達かぞくの家
２．グループの名称(必須)	みやぎ家創りの会
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0221-0087
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	宮城県、山形県
５．結成年(必須)	2012　年
６．グループ代表者名(必須)	阿部　力
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社produce・D
８．グループ代表者所在地(必須)	宮城県多賀城市町前2-7-6
９．グループ代表者電話番号(必須)	022-290-5441
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社グリーンハウザー
１１．グループ事務局担当者名(必須)	後藤　克彦
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	983-0013
１３．グループ事務局所在地(必須)	宮城県仙台市宮城野区中野字上小袋田18番1
１４．グループ事務局電話番号(必須)	022-254-4172
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	022-258-7720
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	kt.goto@greenhouser.jtchd.jp

	(構成員数)	(構成員を含まない理由)
Ⅰ. 原木供給	1	合法木材(国外)は、親会社であるウッドワンを登録。
Ⅱ. 製材・集成材製造・合板製造	1	合法木材(国外)は、親会社であるウッドワンを登録。
Ⅲ. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	0	合法木材(国外)は、親会社であるウッドワンを登録。
Ⅳ. プレカット	3	
Ⅴ. 設計	1	
Ⅵ. 施工	5	
Ⅶ. 木材を扱わない流通	0	
Ⅷ. Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品(合法伐採木材等証明)	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	□　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	ラジアータパイン　LVL	ニュージーランド	合法木材証明制度	2	国外
	ラジアータパイン　LVL	ニュージーランド	合法木材証明制度	3	国外

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限165万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	0	棟
			0	㎡
		申請が未確定	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	確定物件を有する施工業者を優先し、それ以上の補助枠には受注が確実になった施工業者に配分する。

E. 平成２８年度の執行状況（必須）

長寿命型（長期優良住宅）

当初予算	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（認定低炭素住宅）

当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）

当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）

当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

優良建築物型

当初予算	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
当初予算	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
合法木材（国外）は、親会社であるウッドワンを登録。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
34	Ⅰ－ 6	株式会社 ウッドワン		738-8502	広島県廿日市市木材港南１－１	0829-32-3333
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
合法木材（国外）は、親会社であるウッドワンを登録。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
34	Ⅱ － 6	株式会社 ウッドワン		738-8502	広島県廿日市市木材港南１－１	0829-32-3333
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由
合法木材（国外）は、親会社であるウッドワンを登録。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2･Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
34	Ⅳ － 6	株式会社 ウッドワン		738-8502	広島県廿日市市木材港南１－１	0829-32-3333
4	Ⅳ － 8	ポラテック東北 株式会社		981-4203	宮城県加美郡加美町菜切谷字中野1番5－4	022-963-8815
3	Ⅳ － 9	けせんプレカット事業協同組合		029-2311	岩手県気仙郡住田町世田米田谷27－2	019-246-2757
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
34	Ｖ － 7	株式会社 ウッドワン一級建築士事務所		738-0033	広島県廿日市市串戸１－３－６	050-9000-3353	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工−1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							5	○	○
4	Ⅵ － 1	60372	株式会社 produce・D		985-0845	宮城県多賀城市町前2丁目7－6	022-290-5441	○	
4	Ⅵ － 2	60492	有限会社 サト—ホーム		983-0013	宮城県仙台市宮城野区中野字只屋敷4－1	022-258-0031	○	
4	Ⅵ － 3	60581	有限会社 大黒工務店		987-1304	宮城県大崎市松山千石字札前112－1	0229-55-2956	○	
4	Ⅵ － 4	60503	有限会社アイリュウ住宅		989-3128	宮城県仙台市青葉区愛子中央3丁目20番地の5号	022-392-3194		○
4	Ⅵ － 5	60654	株式会社グリーンハウザー		983-0013	宮城県仙台市宮城野区中野字上小袋田18番1	022-254-4172	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

<様式 2-2・Ⅵ-2>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
4	Ⅵ － 1	60372	株式会社 produce・D	5 戸	4 戸	0 戸	2 戸	0 戸	0 戸	2 戸	4 戸	㎡	㎡	○		○	○	
4	Ⅵ － 2	60492	有限会社 サトーホーム	3 戸	8 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○		
4	Ⅵ － 3	60581	有限会社 大黒工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
4	Ⅵ － 4	60503	有限会社アイリュウ住宅	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○	○	
4	Ⅵ － 5	60654	株式会社グリーンハウザー	31 戸	30 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○	○	
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）わたし達かぞくの家	（地域型住宅供給対象地域）宮城県、山形県
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）みやぎ家創りの会	（結成年）2012　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0221-0087	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	震災を経験し「地震に強い家創り」、冬季の厳しい寒さで心地よく暮らせる「暖かい家創り」をする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	プランの初期段階から耐震性を配慮した設計ルールを使用提案し、地震に強い家を建築する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	居住環境の維持向上に配慮するため、自治体による街なみ・景観ガイドラインがあるかどうかを確認し、それがある場合は尊重・遵守する。	○
④ ①～③の背景	東日本大震災より安全・安心して暮らすための高品質住宅づくりが大切なこと、東北地方という気候の厳しいエリアであることおよび環境を破壊せず次世代につなぐことが大切なことより、諸状況を周知の地域密着の地場工務店が主体的に取り組むことが大切である。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	高品質住宅を建築する力をつけ環境保全意識を高めるため、施工事業者全員が性能住宅を建築する。	○

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：土台・梁桁・柱のサイズは、105mmを基本とする。やむおえない場合は、部分的に120mmを使用する。	◎
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：環境に配慮した建材の商品リスト・資料をメーカーから取り寄せ、グループ内で協議する。	○
	①-3 標準仕様の設定	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：技術勉強会にて断熱材・サッシ等省エネに関する部分についての仕様を協議する。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：構成員の流通業者より安価で仕入れ可能なものや各建材・資材・設備の商品リスト・資料を用意し、グループで集中購買の協議をする。	○
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：共同の建材・資材としたリスト作成を協議する。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：原木供給・製材・流通・プレカット工場などを業者の幅を持たせることで、納品時のタイミングによりコストを考慮して随時選定できるようにする。技術勉強会にて長期優良住宅に関する部分の施工方法を協議し、施工品質向上、ロス減少により生産性の向上をはかる。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：技術勉強会にて協議した議事録を保管する。	○
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：断熱性維持、品質安定を目的に、建築現場で断熱材施工を確認・研修して施工方法の共通化をはかる。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：性能担保のための施工におけるチェックポイントを技術勉強会で協議し、リストアップする。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ共通の見積書を協議し、消費者に分かりやすい表記・説明につとめる。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：現場見学会を実施し、建築現場にて耐震・省エネ・劣化・維持管理対応について現物を利用して説明する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		施主からの要望があれば、第三者機関（（財）ベターリビング）にて長期優良住宅に関する現場検査または建設性能評価を行う。			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）わたし達かぞくの家	（地域型住宅供給対象地域）宮城県、山形県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）みやぎ家創りの会	（結成年）2012　年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0221-0087	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積	申請図書等は、施主入居時に、施主に渡し、施主にて保管とする。			◎
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：申請図書、施工時使用図書を住宅履歴として保管する。	◎
	①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：情報サービス機関の活用具合を確認し、取り入れについて協議する	○
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：工務店ごとの履歴情報の保管方法を事務局で保管する	○
	② メンテナンス基準の整備				
	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：技術勉強会で協議して維持管理計画書・定期点検チェックリスト作成する。	○
	②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：定期点検チェックリストに補修内容を記載する。	○
	②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：修繕記録を保管する。	○
	③ 住まいの管理				
	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：現場見学会を活用し消費者に建築過程をご案内し、施主にて行う点検やお手入れ方法を説明する。	◎
	③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：現場見学会を活用し、木工ブースを設けて木にふれてもらう。	○
	③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：現場見学会を活用し、”住まいの相談コーナー”を設け対応する。	○
	④ 維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：技術勉強会にて定期点検チェックリスト・現場施工写真実施状況を確認する。	○
	⑤ その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：定期点検を実施した現場の定期点検チェックリストを事務局にて保管する。	○
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：事務局内に「住まい手相談窓口」を設置し、廃業・倒産事業者が出た際は、同一エリアの施工店にて維持保全を継続対応する。（有償）	○
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：技術勉強会にて雨水・構造についてチェックポイントを協議し、定期点検チェックリストにくわえる。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：現場見学会を活用して、長期優良住宅の理解を深める。耐震に対応する基礎・構造材、省エネに対応する断熱材、劣化対応、維持管理に対応する設備等の仕様および施工状況を確認・研修する。	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：構造材・断熱材の施工写真をとる。	◎
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：各工務店は住宅履歴に施工写真を保管する。	○
	③-1 需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：住宅の長寿命化、省エネ化の方向にむけ、それに対応できる地域型住宅グループとなるよう未経験工務店数を増やす。	○
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：5年後に登録構成員に未経験工務店ゼロを達成する。	○
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：設計は、安全を担保しながら材料削減、省力化のための合理化設計を行う。プレカットは、工期短縮	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 5	今年度の参加目標人数 2		○
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 0	今年度の参加目標人数 3		○
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局より省エネ技術講習会の開催日時を案内し、受講終了番号を事務局にて保管する。	◎
c	① 新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：省エネ住宅への取組みを協議する。	○
	② 新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：省エネ住宅に関する一般公開セミナー活用で知識向上に取組む。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）わたし達かぞくの家	（地域型住宅供給対象地域）宮城県、山形県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）みやぎ家創りの会	（結成年）2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0221-0087	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	合法性証明制度による、ニュージーランド産ラジアータパイン（LVL）を主要構造材（土台・梁桁・柱）に50%以上使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	■ 50%未満　□ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材 土台：□ 使用していない ■ 使用している 柱：□ 使用していない ■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない ■ 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等：■ 使用していない □ 使用している 造作材 枠材、廻縁等：■ 使用していない □ 使用している 板材 壁板、床板等：■ 使用していない □ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	地域活性化のため東北地方の合法木材を積極的に使用する。 Ⅰ原木供給、Ⅱ製材、Ⅲ建材流通（中間流通業者を含む<商流>）、Ⅳプレカット、Ⅴ設計、Ⅵ施工 （地域材の流れ、代表的なフローで例外的に異なる場合あり） ○LVL　Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ→Ⅳ→Ⅵ（←Ⅴ）　わたし達かぞくの家 ＊LVL材は林野庁作成ガイドラインに基づく独自の合法性証明 Ⅱ⇔Ⅳ　合法性・持続可能の証明に関わる協定	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：プレカット事業者が地域材状況など変動がある場合、構成員にメール等で共有できるようにしている。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：プレカット事業者が地域材状況など変動がある場合、構成員にメール等で共有できるようにしている。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：原木供給・製材において、繁忙期でも安定供給対応できるよう地域材の対応ができる構成員をグループにおいている。	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地域での畳についての情報をとりグループで協議し、また業者を検討する。	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地域での和瓦についての情報をとりグループで協議し、また業者を検討する。	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：和室がある場合、地域での襖についての情報をとりグループで協議し、また業者を検討する。	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：和室がある場合、地域での障子についての情報をとりグループで協議し、また業者を検討する。	◎
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：伝統的な素材について意見交換して理解を深め、取り入れるものはないかグループで協議する。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：伝統的街つくり、家つくりを"重要伝統的建造物群"にて技術勉強会で協議する。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：宮城に昔からある仙台箪笥を暮らし方に提案できないかグループで協議する。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：気候、気象にたいして、意見交換でこれまでの暮らしについて大切なところをふまえ、グループの住宅づくりに取組む。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：外観の色合いが周囲と調和がとれるようにまた、緑を取り入れるように心かける。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：和の住まいについてグループ内で意見交換し理解を深める。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	東日本大震災の被災地域であり、快適で安全・安心な家を消費者へご提供できるよう"わたし達かぞくの家"が地域に根差した住宅づくりの1つになるよう取組む。	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組	安心して暮らせる家つくりが大切であり、耐震性の高く安全な家つくりが一層重要であると認識し住宅づくりに取組む。	◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）わたし達かぞくの家	（地域型住宅供給対象地域）宮城県、山形県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）みやぎ家創りの会	（結成年）2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0221-0087	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。